



20世紀の映像百科事典

# エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ

を見る

連続上映会

2

## アフリカの音楽と芸能

上映プログラム

バウレ族(西アフリカ 象牙海岸) 楽弓の演奏/1968年/4'30"

ダン族(西アフリカ 象牙海岸) 軍楽オーケストラ"トゥル"/1968年/6'30"

エウエ族(西アフリカ ダホメ) アボメーの宮廷の王妃たちの踊/1958年/5'30"

トランスダンスを伴う病気治療 グ/ウィーカラハリ砂漠 その2/1976年/9'00"

民族名、撮影地名には、現在では用いられない名称がございますが、製作当時の表記を尊重しました。

### 〈特別上映〉

分藤大翼作品(カメルーン、バカ・ビグミー、作品集「森の音」より)

イエリ

水太鼓

川瀬慈作品(エチオピアの吟遊詩人)

ラリベロッチ-終わりなき祝福を生きる

ドウドウエ

### 〈ゲスト〉

川瀬 慈

映像人類学  
国立民族学博物館

北中正和

音楽評論家

石倉敏明

芸術人類学  
明治大学野生の科学研究所

# 2013.2.26 火

18:30開場/19:00開演

会場:Space&Cafeポレポレ坐

予約:03-3227-1405 event@polepoletimes.jp (ポレポレタイムス社)

料金:予約1,000円/当日1,500円(+要ワンドリンクオーダー)

かつて壮大な映像百科をつくりろりと夢見た人々がいた。

本上映会シリーズは、20世紀を代表するこの壮大な映像アーカイブを  
今に生きる私たちの目線で読み直し、虫干して、  
多彩な分野の人々との対話を通して新しい息吹をふき込む試みである。  
これらの映像の中に、私達の未来に必要な宝物を見つけられるかもしれない。

# エンサイクロペディア (EC) シネマトグラフィカとは?

1951年、ドイツ・国立科学映画研究所で、科学映像をめぐる一大計画が始まった。「エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ」(EC)と題するこのプロジェクトは、世界中の知の記録の集積をめざした映像による百科事典。以後30年近くの歳月を費やして数多くの研究者・カメラマンが世界各地に赴き、現在は失われた暮らしの技法や儀礼などの貴重な記録を含む、2000タイトル強の映像アーカイブが制作された。ECはさらに各国機関に渡り、日本でも1970年より下中記念財団によって、アジアで唯一のフルセットの映像が管理・運用されている。だが21世紀現在、本家ドイツのECプロジェクトは解散、日本でも16mmフィルムという記録媒体が障壁となり上映機会はほぼ途絶えていた。

## 本上映にあたり

### 短編映像のモザイクの海からさがす宝物

「食べる」「寝る」「子を産む」…さまざまな行動をテーマに、チンパンジーに爬虫類、微生物から人間までを記録した生物学シリーズ。民族学分野では「パン作り」だけで世界40地域のタイトルが並ぶ。

提唱者G.ウォルフは、演出や解説、BGMを徹底的に避けて比較を可能にする体系的な映像モザイクを目指し、ECは20世紀の民族誌映画のひとつの型を作ったとも言われる。動物行動学の父コンラート・ローレンツ、EC愛好者から制作者に転身した元テレビ修理工マンフレッド・クルーガーなど、多彩な才能が結集して培われた映像制作の手法は後に各国に伝授され、そこから山形国際ドキュメンタリー映画祭等でも活躍する映画監督が育ちつつあるという。ケータイの動画撮影、Youtube映像……あらゆる断片映像の波に溺れる私たちの日常。こんな時代だからこそ、映像記録の原点ともいえるこの映像の百科事典が、新たな輝きを放つに違いない。今まさに、「客観」や「科学」の括りからECアーカイブを解き放ち、魅惑の標本箱の宝探しにくり出そう。

## 連続上映会 ② アフリカの音楽と芸能

ECフィルムには、世界各地の音楽や芸能の記録が豊富にある。中でも特に、アフリカの伝統音楽の記録は、人間の音楽行為の多様性、可能性を示し、西洋近代的な音楽の認識の在り方を問い直させる貴重な資料である。ECの記録対象となったアフリカの音楽の多くが今日、消滅ないしは、大きな変容の過程にあることを踏まえると、これらのフィルムの重要性は、今後ますます高まっていくであろう。今回は、ECフィルムのアプローチとの比較の観点から、日本の気鋭の映像人類学者2人川瀬慈と分藤大翼によるアフリカの音楽、芸能の映像作品(エチオピアの吟遊詩人のパフォーマンス、カメルーンBakaピグミーの音世界)を上映する。ゲストに川瀬、音楽評論家の北中正和、人類学・神話学者の石倉敏明を迎え、アフリカ音楽の記録に対する様々なアプローチ、そしてアフリカ音楽のかぎりない創造性について語り合う。

## ゲスト

**北中正和** きたなか まさかず  
『ニューミュージック・マガジン』編集部を経て音楽評論家に、日本のポップスや世界各地のルーツ色ある音楽を紹介している。著書に「ロック」「にほんのうた」「ギターは日本の音楽をどう変えたか」「毎日ワールド・ミュージック」ほか多数。NHKFM「ワールド・ミュージック・タイム」DJ東京音楽大学非常勤講師(ポピュラー音楽史担当)

**川瀬 慈** かわせ いつし  
映像人類学研究者、国立民族学博物館助教。エチオピアの音楽・芸能をはじめとするアフリカの無形文化に関する人類学研究、および民族誌映画制作に取り組む。代表作に「ラリベロッチ」「精霊の馬」「Room 11, Ethiopia Hotel」(イタリア・サルデーニャ国際民族誌映画祭にて「最も革新的な映画賞」受賞)など。

**石倉敏明** いしくら としあき  
明治大学野生の科学研究所研究員(芸術人類学)。多摩美術大学芸術人類学研究所助手を経て、2013年4月より秋田公立美術大学アーツ&ルーツ専攻講師就任予定。共著に「折形デザイン研究所の新・包結図説」、「人と動物の人類学(来たるべき人類学)」、高木正勝とのCD付属の神話集「タイ・レイ・タイ・リオ軸記」編纂。現在雑誌「なごみ」に写真家田附勝との旅の記録「野生めぐり」を連載中。

## 上映プログラム

- バウレ族(西アフリカ 象牙海岸) 楽弓の演奏/1968年/4'30"
- タン族(西アフリカ 象牙海岸) 軍楽オーケストラ"トゥル"/1968年/6'30"
- エウェ族(西アフリカ タホメ) アボメーの宮廷の王妃たちの踊/1958年/5'30"
- トランスダンスを伴う病気治療 グ/ウィーカラハリ砂漠 その2/1976年/9'00"

民族名、撮影地名には、現在では用いられない名称がごさいますが、製作当時の表記を尊重し表しました。

## 〈特別上映〉

- 分藤大翼作品(カメルーン、バカ・ピグミー、作品集「森の音」より) **イェリ / 1'38"** **水太鼓 / 2'36"**
- 川瀬 慈作品(エチオピアの吟遊詩人) **ラリベロッチ-終わりなき祝福を生きる/30'00"** **ドウドウイエ / 14'00"**

■共催:公益財団法人 下中記念財団(平凡社の創立者下中弥三郎を記念し、教育・出版に関する助成を実施)、ポレポレタイムス社  
 ■企画:第1回EC上映班/下中菜穂(暮らしの自由研究室)、丹羽朋子(FENIGS)、ポレポレタイムス社 ■協力:川瀬慈(国立民族学博物館)、岡田一男(東京シネマ新社)  
 ■ドイツ語翻訳:コールハーゼ嬢、星川真樹 ■グラフィックデザイン:大橋祐介

次回予告 連続上映会 ③ かが編み 2013年3月22日(金) 18:30開場/19:00開演

■会場:Space&Cafeポレポレ座 東京都中野区東中野4-4-1ポレポレ座ビル1階 ■ゲスト:本間一恵(バスケットリー作家)、中川重年  
 ■予約:03-3227-1405 event@polepoletimes.jp (ポレポレタイムス社) ■料金:予約:1,000円/当日:1,500円(+要ワンドリンクオーダー)